

定期報告

2011年5月24日(火)

天候:晴れ 温度:13.5℃ 湿度:50.0% 風:弱い

放射線量:0.10 μ Sv/h:持参線量計 palmRAD Dosimeter Model 1621M (BNC)

食事 朝:各自

昼:かつ丼

夜:炊き込みご飯、タケノコの味噌汁、トンカツとキャベツの千切り

氏名:坂本賢(薬剤師)

体調:良好

行動日誌

07:00:弘前出発

11:30:大槌高校到着

12:00:引き継ぎ

13:00:診療開始

16:00:診療終了

16:20:釜石カンファレンス(葛西医師、長尾、藤田)

19:30:夕食

22:00:就寝

第4次派遣隊から1週間。

第7次派遣隊として再び大槌高校へ来た。

被災者の方、管理者の三浦さん、調理師の佐藤さんから「また来たの?」、「来るのは聞いてたよ!」など言われながら1日を終えた。

第6次派遣隊からの引き継ぎ

- 4月、5月分の残置薬(薬を受取りにきていない方11名分)の処理。つくし薬局へ連絡済み。

→5月1日処方せん発行1名分は処方キャンセル。

4月21日発行分、住所不明者1名を除き、住所、連絡先が確認できたため、つくし薬局で対応することになった。

住所不明の1名については、大槌高校救護所が閉鎖するまでこちらで保管し、閉鎖時につくし薬局へ連絡することになった。

また、当該患者カルテへ残置薬対応について記載した。

- 救急箱は、避難所内班分け分(8個)を準備した。設置準備を進めている。保管、その後の管理については、各班長と避難所管理者との相談となる。
- 愛知県保健師チームへ挨拶

その他

- 掛け持ち受診

城山救護所、大槌高校救護所を掛け持ち受診患者あり。つくし薬局より連絡があった。

24日午前中に診察した角田医師の処方だったが、葛西医師へ確認した所そのまま処方指示。

- カンファレンスへの出席

今回のチーム編成は、医師1名、看護師1名、薬剤師2名といままでとは異なる体制となった。

そのため、医師、看護師で、大槌高校待機者とカンファレンス出席者と2つに分け、帰路入浴することにした。

25日朝のミーティングでの確認

- 26日夜間対応

26日夜間対応の確認。26日午後から27日午前まで、医師が不在となる。

夜間救急対応の医療機関を確認、依頼する。

- 物理教室の清掃

埃、汚れが目立つため午前中に清掃。

氏名:長尾 勇志(薬剤師)

体調:良好

行動日誌

- 12:00 大槌高校到着。葛西智徳医師チームへ挨拶。前チームより引継ぎ開始
- 12:30 昼食
- 12:45 保健師の山本さん、松岡さんへ挨拶
- 13:00 午後診療開始
- 13:30 大阪チーム薬剤師が交代のため挨拶に見えられた。
- 14:20 救護所内残置薬をつくし薬局が回収。つくし薬局で配達をすること。
- 16:00 診療終了。インフルエンザなど感染の可能性がある患者の受診はなかった。
- 16:20 葛西医師、藤田総務担当、長尾にてカンファレンスへ。
- 17:00 釜石カンファレンス出席。一部の避難所でインフルエンザ発症者がいる。
熱は下がってきているが、隔離して経過観察中。
- 18:40 ホテルシーガリアマリンにて入浴
- 19:30 夕食
- 22:00 就寝

① 残置薬について

患者さんが受け取りに来ない残置薬をつくし薬局で回収に来た。患者住所を確認し、住所不明1名以外の残置薬は、つくし薬局で配達する予定。

住所不明の1名は、救護所にて保管。撤退時までに取りに来ない場合は、つくし薬局で処分する方針。

② 医師チームの交代について

5月26日昼で葛西医師チームは支援終了となるが、交代のチームが到着するのが27日昼頃の予定。26日午後～27日昼頃まで医師不在になる。

張り紙告知等の必要な対策を考案したい。

③ 掛け持ち受診患者について

大槌高校救護所を受診した患者で、同日に城山体育館救護所でも同じ処方があるとつくし薬局から電話連絡があった。

無料で受診できることに対して、考え方は人それぞれであると思う。

しかし、30日分を2カ所で処方してもらう必要があったのだろうか。

本来、医療は患者の症状、体調変化を確認しながら行われるものであり、特別な場合を除き、無料で受けるべきものではないと考える。

当人は発覚したことを気づいてはいないと思うが、震災の影響が薄れていくと同時に、本来の医療の姿と治療へ向かう姿勢を、思い出して行ってほしいと感じた。

明日は、医師が不在で休診となるため、その対応を行いたい。

氏名:藤田雄太(総務)

体調:良好

行動日誌

7:00 弘前出発
9:00 東和町通過
11:45 大槌高校到着
12:00 昼食
12:20 総務業務について、八木橋総務と引継ぎ
13:00 食料・ビデオテープについて確認
16:15 カンファレンス参加のために大槌高校を出発
16:40 シープラザ釜石到着
17:00 カンファレンス(～17:20)
18:40 シーガリアにて入浴
19:20 夕食
22:00 就寝

3月19日以来2回目の災害支援参加となるが、現地の状況は一変していた。

釜石市街地は瓦礫撤去がほぼ終了しており、津波の被害を受けていない地域では、お店やガソリンスタンドが通常営業していて、本当に驚いた。

総務業務に関しては、前回とは業務内容が大きく変わっており戸惑いがある。

焦らず、総務のなすべきことを果たしたい。

氏名:黒滝 誠浩(総務)

体調:良好

行動日誌

7:00 弘前出発
9:00 東和町通過
11:45 大槌高校到着
12:00 昼食
12:20 総務業務について、八木橋総務と引継ぎ
13:00 大槌高校内見学、被災者等から情報を聞き取り

18:00 夕食準備

19:20 夕食開始

22:00 就寝

初めて参加したが、目で見るとより、耳で聞いて感じる物が多い。

明日以降も頑張りたい。